

第32期(2023年度)SC経営士一次試験問題

経済一般

時間 45分 点数配分 75点

注意事項

1. はじめに、受験番号(4桁)・氏名・ふりがなを記入し、受験番号に該当する番号をマークしてください。
2. 解答はすべて、解答用紙(マークシート)に記入してください。
3. 各問題とも問題文の指示にしたがって、正解と思う番号を選び、解答用紙(マークシート)の解答欄にその番号をマークしてください。
4. 記入は必ず、HBもしくはBの黒鉛筆またはシャープペンシルで、○のなかを正確に塗りつぶしてください(ボールペンは不可)。
5. 訂正は、プラスチック製消しゴムできれいに消し、消し屑を残さないでください。
6. 解答用紙(マークシート)には所定の記入欄以外には記入しないでください。
7. 解答用紙(マークシート)は、汚したり、折り曲げたりしないでください。

<記入上の注意>

・マークの仕方

[良いマーク]



[悪いマーク]

チェック



斜め



短い



細い



ハミ出し



薄い



小さい



一般社団法人 日本ショッピングセンター協会

【第1問】〈配点 10点〉

(解答番号は から)

次の文章及び数式は金利と為替の関係について論じた金利平価説に関する記述である。空欄に入る最も適切な語句を下記の表から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

金利平価説とは、為替レートは2国間の名目金利（以下金利）の差によって決定されるという理論であり、2国間に金利の差があったとしても、為替レートの変動・調整により運用益は等しくなるという考え方に基づくものである。

例えば、日本の年金利0.5%、米国の年金利3.5%、日本円の対米国ドル為替レート1ドル=130円とする。

この条件により1万ドル=130万円を日本国内で運用した場合、年金利は0.5%なので、1年後には130.65万円となる。一方、米国で同額の130万円=1万ドルを運用した場合、年金利は3.5%なので、1年後には ドルとなる。そうすると、1年後の為替レートは、金利平価説に基づけば

$$1 \text{ドル} = \frac{130.65 \text{万円}}{\text{ドル}} = \text{約} \text{ 円}$$

となり、1年後は1ドル130円から 円の 傾向となる。

この計算式によると、真ん中の項について、日本の金利が米国の金利より低い場合は、運用益の変化は分母の方が大きくなることから、右辺の日本円の数値は 、すなわち 傾向となる。

なお、長期金利の代表的な指標である の2023年5月末日現在における日米両国の金利を比較すると、日本は0.43%、米国は3.64%となっている。

語群 (~)

1. 1.020万	2. 1.035万	3. 1.040万
4. 116	5. 126	6. 136
7. 円高	8. 円安	9. 中立
10. 大きくなる	11. 小さくなる	12. 変わらない
13. 短期プライムレート	14. 10年物長期国債	15. フラット35

【第2問】〈配点 10点〉

(解答番号は 6 から 10)

次の経済用語に関する記述を読み、記述文と最も関連の深い語句をそれぞれの語群から選び、その番号をマークしなさい。

6 鉱業と製造業の生産状況を示すもので、生産活動の変動をみるための指数。毎月、経済産業省が発表。

語群

6	1. 機械受注統計	2. 景気動向指数	3. 鉱工業生産指数
	4. 新設住宅着工戸数	5. 製造工業生産予測指数	

7 社会の平等さ、不平等さをあらわし、0ならば皆が同じ所得水準であり、1に近づくほど格差が大きいことを意味する係数。

語群

7	1. エンゲル係数	2. 価格弾力性	3. コブ=ダグラス型生産関数
	4. ジニ係数	5. 特化係数	

8 供給（生産）は自ら需要を作り出す、すなわち供給（生産）さえすれば売れ残りなく必ず売れるとする古典的理論。

語群

8	1. グレシャムの法則	2. セイの法則	3. パレートの法則
	4. レモン市場の法則	5. ワルラスの法則	

9 物価上昇率と失業率の間には負の関係、すなわち物価上昇率が高い時には失業率は低いという関係を表す曲線。

語群

9	1. 総費用曲線	2. イールドカーブ	3. フィリップス曲線
	4. 無差別曲線	5. ローレンツ曲線	

10 互いを拘束する約束を取り交わすことがないような状況（非協力的ゲーム状況）において、すべてのゲームの参加者が、自らの利得が最大となる最適な戦略を選択し合っている均衡状態。

語群

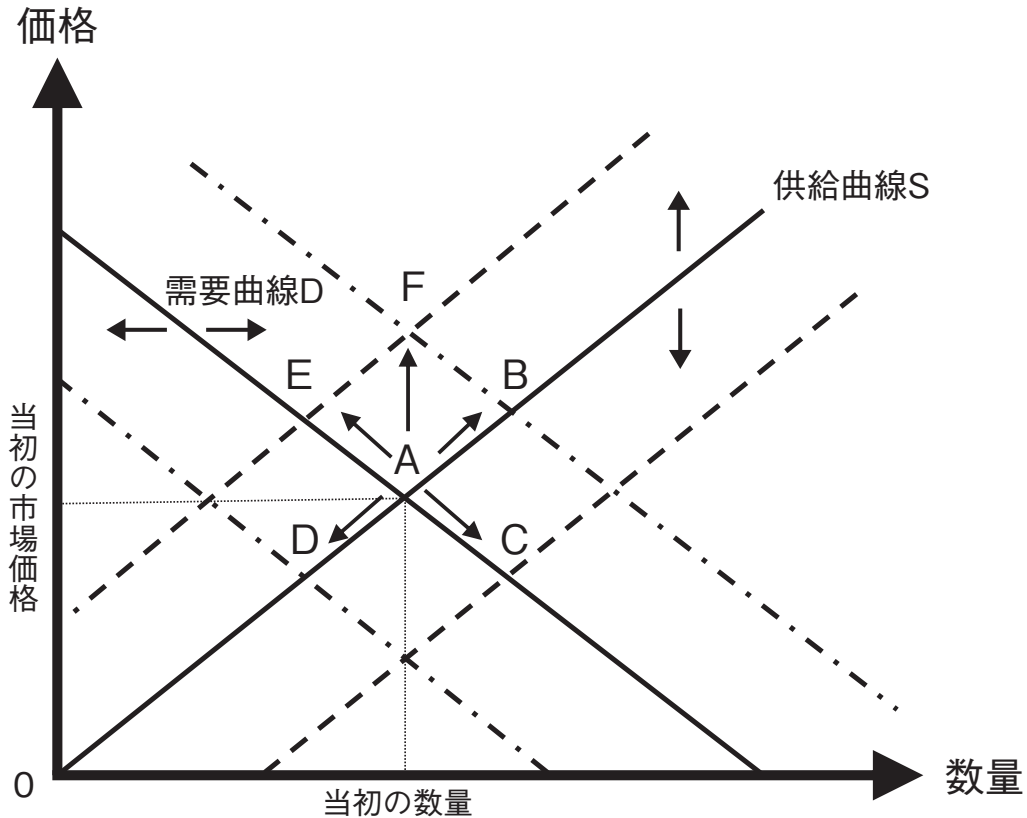
10	1. 囚人のジレンマ	2. チキンゲーム	3. ナッシュ均衡
	4. バックワードインダクション	5. ミニ・マックス原理	

【第3問】〈配点 10点〉

(解答番号は から)

次の文章及び図表は物の価格に関する記述である。空欄に入る最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

次の図表には、あるひとつの製品の完全競争市場における需要曲線と供給曲線が描かれており、その交点が市場価格および数量を表し、当初の交点はAであるものとする。



この図表において、①例えば消費者の所得が増えた場合、同じ価格でも購入できる数量は増加することなどにより、需要曲線自体が右にシフトすることから、交点もAからBにシフトし、市場価格は上昇し、数量は増加する。

一方、②企業など生産者の原材料が不足するなどして生産コストが上がった場合、同じ価格の場合でも生産できる数量は減少することなどにより、供給曲線自体が にシフトすることから、交点もAから にシフトし、市場価格は し、数量は する。

なお、日本銀行の発表によると、工業製品や農林水産物、電力、ガスなど企業間で取引される財の価格を示す は、2022年度においては117.0と、比較可能な1981年以降、過去最高水準となっている。

語群 (~)

1. 上	2. 下	3. 中心
4. 原点	5. C	6. D
7. E	8. F	9. 上昇
10. 下落	11. 増加	12. 減少
13. 国内消費者物価指数	14. 国内企業物価指数	15. 家計消費支出

【第4問】〈配点 5点〉

(解答番号は から)

国土交通省2022年度「テレワーク人口実態調査」に基づく我が国のテレワークの実態に関する記述のうち正しいものには1を、誤っているものには2を、解答欄にマークしなさい。

- 雇用型就業者のうち、テレワークを実施している人（雇用型テレワーカー）の割合は、全国平均で約1/4強であった。
- 雇用型テレワーカーの割合を地域別にみると、首都圏は4割前後の水準であるのに対し、近畿圏、中京圏は2割台であり、それ以外の地方都市圏は2割未満である。
- 勤務先の企業規模（従業員数）別にテレワーカーの割合をみると、企業規模が大きいほどテレワーカーの割合は低く、企業規模が小さいほど高い傾向がある。
- 雇用型テレワーカーの大部分（約9割弱）はテレワークの継続意向があるが、その理由は「通勤の負担軽減」が約3割で最大である。
- テレワークをきっかけに実施したい活動は、雇用型就業者、自営型就業者ともに副業・兼業が最多であった。

【第5問】〈配点 10点〉

(解答番号は 21 から 25)

次の交通と社会に関する記述を読み、記述文と最も関連の深い語句をそれぞれの語群から選び、その番号をマークしなさい。

21 狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く新たな社会を指し、我が国が目指すべき未来社会の姿として提唱されたもの。

語群

21	1. インダストリー4.0	2. ウェブ3.0	3. ソサエティ4.0
	4. ソサエティ5.0	5. マーケティング5.0	

22 接続性、自動運転、シェアとサービス、電動化という、自動車をめぐる新しい技術・サービスを表す4つの英単語の頭文字を並べた造語。

語群

22	1. CASE	2. HIDO	3. Ma a S
	4. TICS	5. VICS	

23 大量輸送機関を意味し、具体的には鉄道、地下鉄、バスなどをいう。

語群

23	1. パーソナルモビリティ	2. マストランジット	3. マルチキャストトラフィック
	4. マルチモーダル	5. ミニマムモビリティ	

24 主に路肩や停車帯を活用して滞留空間を生み出す取り組みで、歩道幅員が狭い道路での滞留空間の創出が期待されている。

語群

24	1. エスコートゾーン	2. パークレット	3. パーク・アンド・ライド
	4. ボンエルフ	5. ライジングボラード	

25 電動の機体で垂直に離着陸し、滑走路が不要な次世代の乗り物の略称。「空飛ぶクルマ」の主流になるとされている。

語群

25	1. AHS	2. DRM	3. eVTOL
	4. FVCWS	5. ITS	

【第6問】〈配点 10点〉

(解答番号は から)

次の文章は「空家」に関する記述である。空欄に入る最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

総務省の2018年「住宅・土地統計調査」によると、全国の空き家は848万9千戸、総住宅数に占める空き家の割合（空き家率）は、約 に達し、過去最高となっている。

こうした傾向を踏まえ、国土交通省は、2015年には「 」を施行し、地域住民の生活環境の保全や空家等の活用のための対策を講じている。 は、①国や市町村が行う基本指針・計画の策

定、②空家等についての の整備等、空家等についての情報収集、③空家等及びその跡地の活用のための対策の実施、④財政上及び税制上の措置等、を主な内容とする。

また、特に倒壊等著しく保安上危険となる恐れのある状態にある空家等については「 」とし、これに対する除却、修繕、立木竹の伐採等の措置又は指導、勧告、命令が可能としている。

さらに、空き家は今後も増加が予測されることから、対策の強化に向け、 の一部を改正する法律案が2023年3月に閣議決定された。改正案は、①国、自治体の施策に協力する努力義務を追加する等「所有者の責務強化」② の制定等による「空家等の活用拡大」③放置すれば になるおそれがある空家等を管理不全空家等として、市区町村長が指導、勧告できる等の対策等による「空家等の管理の確保」④ に関して、命令等の事前手続を経るいとまがない緊急時の代執行制度の創設等「 の除却等の強化」等を主な内容としている。

語群 (~)

1. 14%	2. 24%	3. 34%
4. 空家等対策の推進に関する特別措置法	5. 相続土地国庫帰属制度	6. 不動産登記法
7. デジタルツイン	8. データベース	9. メタバース
10. 特殊空家等	11. 特定空家等	12. 特別空家等
13. 空家等活用促進区域	14. 田園住居地域	15. 立地適正化計画区域

【第7問】〈配点 10点〉

(解答番号は 31 から 35)

次の医療・福祉に関する記述を読み、記述文と最も関連の深い語句をそれぞれの語群から選び、その番号をマークしなさい。

31 大人が担うと想定される家事や家族の世話、介護などを日常的に行っている18歳未満の子供のこと。

語群

31	1. 待機児童	2. トー横キッズ	3. 貧困児童
	4. ヤングケアラー	5. 老老介護	

32 常時介護を必要とし、在宅での生活が困難な高齢者（要介護3以上）に対して、生活全般の介護を提供する公的施設。

語群

32	1. グループホーム	2. ケアハウス	3. サービス付き高齢者向け住宅
	4. 特別養護老人ホーム	5. ホスピス	

33 自宅を担保にして高齢者に生活費など老後資金を提供する仕組み。

語群

33	1. iDeCo	2. デリバティブ	3. フィンテック
	4. ラップ口座	5. リバースモーゲージ	

34 団塊の世代がすべて75歳以上になり、後期高齢者が人口の2割弱（2,200万人）を占める年になることで、医療・介護費用などの急増が懸念される問題。

語群

34	1. 2025年問題	2. 2030年問題	3. 2035年問題
	4. 2040年問題	5. 2054年問題	

35 病気ではないものの、高齢化により心と体の動きが弱くなってきた状態、すなわち健康と要介護の間の状態。

語群

35	1. ファジー	2. フラクタル	3. フラジャイル
	4. フーリエ	5. フレイル	

【第8問】〈配点 10点〉

(解答番号は から)

次の文章は「おもてなし規格認証」制度に関する記述である。空欄に入る最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

「おもてなし規格認証」(本認証)は、 が2016年に創設した認証制度で、日本のGDPの約 を占めるサービス産業(第三次産業)の発展や生産性の向上、地域経済の活性化を狙いとし、目に見えないサービスの「見える化」だけでなく、顧客の感動につながるホスピタリティやおもてなし接客を作り出すマネジメントレベルを可視化できる認証制度である。本認証は、2022年に大幅改訂され、現在は8つのカテゴリと30の規格項目で構成され、これらの項目を確認することにより業務プロセスの改善ができるようになって

いる。
この30の規格項目のうち「既の実施している取り組み」の項目数および一定の評価基準を満たす数によって、①顧客への期待を超えるサービスを提供する施設に対する「 認証」、②独自の創意工夫が凝らされたサービスを提供する施設に対する「紺認証」、③期待を大きく超える「おもてなし」提供施設に対する「 認証」の3つの認証にレベル分けされている。

認証取得の要件は各レベルにより異なるが、例えば1施設認証の場合、紺認証の取得では、現地調査を行う前にいわゆる による審査が加わる他、施設で最低1名以上、所定のおもてなし人材要件を満たした人材を配置する必要がある。

語群 (~)

1. 経済産業省	2. 国土交通省	3. おもてなし規格認証機構
4. 6割	5. 7割	6. 8割
7. 赤	8. 青	9. 金
10. 銀	11. 真珠	12. 紫
13. ウェブアンケート	14. 公開調査	15. 覆面調査

